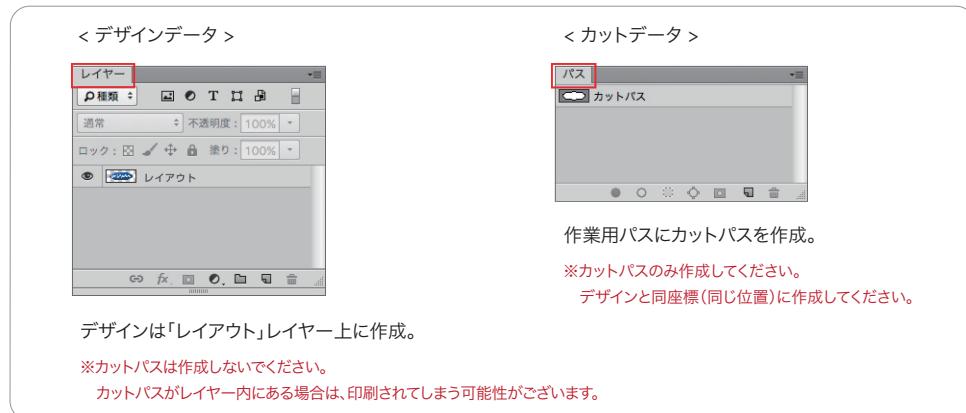


## ■ カットパス(ハーフカット)について

- カットの形状は、カットパスの作成をお願いいたします。

[ウィンドウ]→[パス]からパスパレットを表示し、作業用パスでカットパスを作成してください。(図参照)

\*画像で作成された線には対応しておりません。



デザインは「レイアウト」レイヤー上に作成。

\*カットパスは作成しないでください。

カットパスがレイヤー内にある場合は、印刷されてしまう可能性がございます。

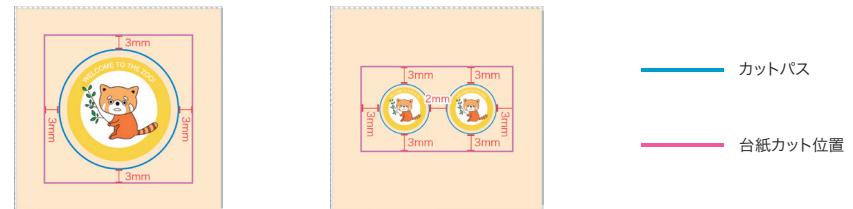


- カットパスは、始終点が閉じた一筆書きの図形でご指定ください。
- カットパスの外側に2mm以上の塗り足しを作成してください。  
また、切ってはいけない文字やデザイン、均等フチ等は、カットパスから2mm以上離して作成してください。
- 複数のハーフカットを配置する場合は、カットパス同士2mm以上の間隔を開けてください。
- 複雑/鋭角な形状は、お受けできない場合がございます。

## ■ 台紙サイズ(仕上がり位置)について

### ①ハーフカット位置のみを指定した場合

台紙カット位置の指定がない場合は、ハーフカットパスの外側およそ3mmの位置で台紙カットをいたします。



### ②台紙カット位置を指定する場合

・台紙カット位置を指定するトンボを作成してください。

・カットパスと台紙カット位置の間隔は、3mm以上離してください。

\*台紙のサイズをお客様にてご指定いただく場合は、台紙サイズの面積を基準にご注文ください。



### ③ハーフカットなしの場合(台紙カットのみの場合)

「ハーフカットなし」のご注文で、台紙カット位置についてもご指定がない場合は、ご注文の最大サイズ(四角形)にカットをいたします。

例) ご注文が「ビッグステッカーB3」の場合、台紙はB3サイズ(364×515mm)で仕上がります。

白インクの指定について

次ページへ

## テンプレート使用上のご注意点

### ■ 白インクの指定について (用紙が「クリア(透明塩ビ)」の場合のみ)

オプションで「白インクの指定」をご利用いただく場合は、ホワイト版の作成をお願いいたします。  
「ホワイト」レイヤー上に、「レイアウト」レイヤーの位置を基準として、ホワイト版の原稿を作成してください。

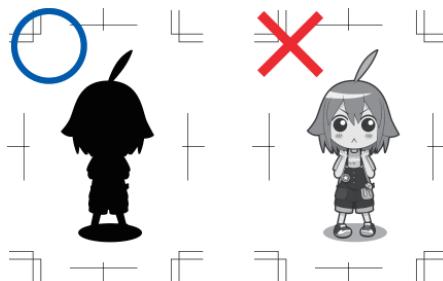
ホワイト版で印刷する箇所はKのみで作成してください。

「ホワイト」レイヤー上のKのみで指定された濃度がそのまま白インクの濃度になります。

※CMYKのデザインデータをIllustratorやPhotoshop上で変換するだけではなく、  
変換後の濃度も必ずご確認ください。

※白インクは、グラデーションのような綺麗な濃度差は表現できません。

基本的には濃度100%をお勧めいたします。



CMYKデータをグレースケールに変換しただけの状態。  
Kの濃度=ホワイトの濃度になるため、ホワイトが薄く  
印刷され、綺麗に仕上がりません。  
※薄い濃度の部分は、綺麗にホワイトがのらず、下地の  
素材がでてしまいます。

必ずK=100%でご作成ください

### ■ 使用するテンプレートについて

テンプレートを2種類ご用意しております。以下の通りご使用ください。

・用紙が「クリア(透明塩ビ)」、かつ白インクの指定オプションで「白インク先刷り」「白インク後刷り」  
「白インクのみ」のいずれかをご選択いただいた場合

→【bigsticker●●-白インクあり.psd】 【bigsticker●●-白インクあり\_RGB.psd】

・用紙:「ホワイト(光沢塩ビ)」「ホワイト(塩ビ強粘着再剥離)」をご選択いただいた場合

・クリア(透明塩ビ)の白インクオプションで「白インクなし」をご選択いただいた場合

→【bigsticker●●-白インクなし.psd】 【bigsticker●●-白インクなし\_RGB.psd】

### ■ 対応するデータ形式

保存形式 : PSD

### ■ RGBカラー モードについて

RGBでご入稿いただいたデータは、当社印刷標準プロファイルに基づいてCMYK変換いたします。  
(ただし、ご注文時に「RGBデータ入稿」オプションを選択されている場合は、変換いたしません。)

※RGBに近い鮮やかな仕上がりをご希望の場合は、「RGBデータ入稿」オプション(オンデマンド印刷限定)をご利用ください。

・「RGBデータ入稿」オプションについてはこちら